



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

SWISS ALP WATCH ミニッツ・レトログラード：HAUTLENCE の驚きを備えた H. MOSER & CIE. (H. モーザー) の時計

ノイハウゼンアムラインファル、2017年1月16日

H. モーザーは人を驚かせることを好みます... しばしば最も予期しないところで。Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログラードは、まさにその典型例です。H. モーザーは、Swiss Alp Watch の長方形のケースと、姉妹ブランドである HAUTLENCE の高い技術力を示すムーブメントを組み合わせることで、伝統と現代性を融合させるという、うれしい驚きを生み出しました。ユニークなアプローチにより、伝統的な高級時計の技法を忠実に受け継ぎつつ、究極の技術的ムーブメントが組み込まれています。どの角度から見ても心を奪う魅力的な美しさを備えた時計が放つ、鮮烈なコントラストです。

Swiss Alp Watch は、伝統的なスイス時計の象徴として、スマートウォッチの潮流に逆行します。Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログラードは、高級時計の伝統に即して作られる時計に期待される特徴をすべて備えています。たとえば「グランフー」エナメルで製造された分ダイヤルや、青焼きされたレトログラード針などです。長方形のケースは壮観で、コーナーは丸く、サファイアクリスタルのエッジも曲線状になっており、上部と両サイドには3つの3D サファイアクリスタルが備わっています。こうした優美な曲線を描くクリスタルケースによって、キャリバー HAUTLENCE HL2.0 は目の覚めるような効果を生み出します。大きな開口部からは、1時間に1回、可動性ムーブメント上で调速機構が回転するのを眺めることができます。脱進機とヘアスプリングは、H. モーザー社と HAUTLENCE 社の姉妹会社である Precision Engineering AG の自社製造によるものです。

このジャンピングアワーモデルでは、時は（伝統に即して）ローマ数字で表わされ、12のヒンジ付きリンクを含むチェーンシステムで駆動されます。60分ごとに起こるジャンプは、衝撃から部品を守るために瞬時には行われず、この機構に組み込まれた速度調整器によって制御されながら、3～4秒かけて行われます。衝撃も動力損失もない滑らかな回転によって、ムーブメントの美しい動きをうっとり眺めることができます。Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログラードの自動巻きキャリバー HL2.0 は、2つのバレルを装備することで45時間のパワーリザーブを確保しており、このパワーリザーブは6時位置に表示されます。ストラップに関しては、H. モーザーはアリゲーターレザーを選択しました。このモデルでは、カーボン調仕上げとすることで、マットな外観となっています。また、時計にはストラップがもう1本付属します。H. モーザー特有のベージュのクーズーレザーストラップ（グリーンのレザーライニング付き）です。どちらのストラップも、他には見られないダイナミックで現代的なタッチを備えた、クラシックな外観を備えています。

H. モーザー社と HAUTLENCE 社は、スイスに拠点を置く家族経営の独立系グループ、MELB Holding 傘下の企業です。この提携関係によって一連の協力が実現しており、「数は力なり」ということが証明されています。Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログラードは2つの企業の協力によって生まれた2つめの製品です。2015年10月、HAUTLENCE は手はじめにH. モーザーの自社製キャリバー HMC 802 を搭載したアトリエコレクションの時計、トゥールビヨン 01 を発売しました。この2つのパートナーシップが大きな成功を収めている大きな要因としては、それぞれのマニファクチュールのアイデンティティと個性が尊重されていることが挙げられます。これは決して些細なことではありません。



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

技術仕様 – Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログラード

リファレンス 5900-0200、ホワイトゴールドメタル、「グランフー」エナメルに分ダイヤル、マットな外観をもたらすカーボン調仕上げのブラックアリゲーターレザーストラップまたはベージュクーズーレザーストラップ、10個限定製造モデル

ケース

ソリッド 18K ホワイトゴールド

寸法：48.0 x 42.1 mm、厚さ：18.3 mm

サファイアクリスタル

シースルーのサファイアクリスタルケースバック、およびケースサイドのサファイアクリスタル

「M」で装飾されたリュウズ

限定製造モデルの刻印

ダイヤル

機構が見える窓

ホワイト「グランフー」エナメルに分ダイヤル

11時位置のチェーンによって表示されるハーフトレーリングアワーシステム

ブルーのレトログラード分針

ムーブメント

自社製自動巻きキャリバー HAUTLENCE HL2.0

調速機構が毎時 60° 回転するモバイルフォーム ムーブメント

12 リンク チェーンとヒンジ付きパレットシステムで時を表示、これを速度調整器が正時に 48 回回転して制御

オフセンター ローター、ローターは 18K ホワイトゴールド製

寸法：37.8 x 33.2 mm、厚さ：12.4 mm

振動数：18,000 振動/時

92 石

パワーリザーブ：45 時間

2 バレル：運針用バレルとコンプリケーション用バレル

安定化したブレゲヒゲを備えたオリジナルのシュトラウマン・ヘアスプリング®

手作業による仕上げと装飾が施されたムーブメントと部品（サテン仕上げおよび描画、手作業でのベベルカット、スレートグレールテニウムコーティング、スチール製部品の鏡面ポリッシュ仕上げ）

機能

ハーフトレーリングアワー

レトログラードミニッツ

パワーリザーブ表示

ストラップ

マットな外観をもたらすカーボン調仕上げの手縫いのブラックアリゲーターレザーストラップ、またはモーザーグリーンレザーライニング付きのベージュクーズーレザーストラップ

Moser ロゴが刻印された 18K ホワイトゴールドフォールディングバックル



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

リファレンス & 写真

Swiss Alp Watch ミニッツ・レトログランド、リファレンス 5900-0200、18 K ホワイト ゴールドメタル、「グランフー」エナメルに分ダイヤル、マットな外観をもたらすカーボン調仕上げのブラックアリゲーターレザーストラップまたはベージュクーズーレザーストラップ、10 個限定製造モデル



プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, press@h-moser.com

H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアムラインファルを拠点とするこのブランドは現在、50 名の従業員を擁し、8 つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に 1200 個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する调速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニュファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー一家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという榮譽に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ溪谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。